



11月 園だより

秋も深まり、朝夕は冷え込む季節になりました。日ごとに日暮れも早くなり、秋から冬に移り変わることを感じさせます。

それでも日中は暖かく、秋晴れの中、園庭で元気いっぱい遊んでいる子ども達です。季節の変わり目は子ども達や大人も風邪をひきやすくなりますので、みんなで予防をしながら、元気に乗り切っていきましょう。

保育目標

- ★季節の変化や活動量に応じた環境保健に留意し、快適に過ごせるようにする。
- ★身近な人々や自然に親しみ、遊びを深める。

☆お願い・お知らせ☆

●ふれあい祭りに参加しました。

ぞう組さんが元気よく笑顔で踊り、たくさんの方の拍手をいただきました。日々の練習の成果が見られた素晴らしい踊りでした！

また、全クラスで製作しました【はらぺこあおむし】でしたが、皆さんからたくさんのお褒めの言葉をいただき、子ども達も喜んでおります。

●カンパ・署名のご協力をありがとうございました。

カンパ金は 12,965 円でした。たくさんのご協力をありがとうございました。

●来年度の入所継続申請の書類提出について

- ・印鑑は2ヶ所あります。
- ・日付は提出日の日付です。
- ・就労証明・申請書を揃えて提出してください。

※11月1日(金)からの提出受付になります。

よろしくお祈りします。

あやめ原こども園

令和1年10月31日

日	曜	行事予定
1	金	
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	英語教室
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	英語教室・身体測定
13	水	
14	木	英語教室
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	観劇(4・5歳児) お弁当の日
19	火	英語教室
20	水	
21	木	勤労感謝訪問
22	金	東小フェスティバル
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	リハーサル(1回目) 英語教室
27	水	誕生会
28	木	英語教室・防災訓練
29	金	お便り配布
30	土	

気になることワンポイントアドバイス

寒い季節、衣服で上手に調節しましょう。

○下着をきちんと着ていますか？

下着は皮膚の汗や汚れを吸収し、皮膚を清潔に保つ働きがあります。また、子どもは大人よりも新陳代謝が活発で汗をかきやすい為、下着の素材は吸湿性の高いものが適しています。

○上手に衣服で調節しましょう。

衣服は重ね着することで寒さを防ぐことができます。ロンTなど薄手の素材でも重ね着することで十分保温効果があります。

○適度な重ね着とはどれくらい？

子どもは大人よりも体温が高めです。大人よりも1枚少ないくらいの服の量になるようにし、必要以上に厚着にならないように心がけましょう。重ね着のし過ぎは、衣服が重くなり子どもの活動の妨げになったり、汗をかいて体調を崩してしまうこともあります。

ルールとしつけ

子どもの言うことばかりきくことは、「子どもの心を認めてあげる(愛情をそそぐ・自由にのびのびと育てる)」とは全然違うものです。

最近はいけないことをいけないと思わない子どもが増えていると聞きます。「自分さえ良ければいい」(ルールを守らない)と言う人は、なかなか人から信用されないものです。間違っただけは、本気で叱り、その場で正すことが本当の愛情です。「自分の子だけが良ければよい」という考え方(自己主義)はやめ、叱るときには何がいけないのか、理由をきちんと伝えましょう。

また、気分や感情に流されず一貫性をもって叱ることも大切です。「先生に叱られるよ」という注意の仕方では、子ども達は何が悪いのか分からず保育士が怒るという考えだけが残ります。

そして、親自身もルールに反することをしないように気をつけましょう。子どもに信頼される親であり続けたいものです。

整理整頓で集中できるようにしよう

おもちゃやテレビが気になり、食事に誘ってもなかなか来なかったり、食事中に席を立ったりしてしまうことはありませんか？周りに刺激が多いと親の声かけに注意が向かなかったり、面白そうな物があると触りたくなったりすることがあります。

家の中を整理整頓して散らからない工夫をしたり、次の活動に移る時にはおもちゃを片付けるように誘ったりするなど、子どもが集中できる環境を作ってはいかがでしょうか。子どもと関わる時や食事の時などはテレビを消したり、気が散りそうなものは隠して見えないようにすることも大切です。

室内に置くおもちゃの数を決めて子どもが片付けやすくしたり、「何を」「どこに」片付けるのか見て分かる工夫をしてみましょう。例えばおもちゃの写真や絵を貼った箱を用意し、同じ場所に片付けるようにすると、何度も声をかけなくても自分で片付けることができるようになってきます。

お母様方より「こんな時、どうすればいいですか？」でよく聞かれるお悩みを三点あげさせていただきます。これからも一人で悩まず、また、遠慮せず相談して下さい。よろしくお祈りいたします。